

「くろかみ学園すみよしの里」 保護者会活動の紹介

くろかみ学園すみよしの里
保護者会 光武 昭彦



くろかみ学園・すみよしの里保護者会は、昭和40年9月くろかみ学園設立と同時にくろかみ学園父母の会として発足し、平成10年9月にくろかみ学園建替え、すみよしの里建設と同時にくろかみ学園・すみよしの里保護者会として活動しています。

数年前までは父母の会と呼んでいましたが、親も高齢になり兄弟や姉妹の出席も多くなり、また後見人等の出席もあり名称を保護者会に変更いたしました。

会の活動としては2ヶ月に1回の保護者会を中心に、6月の『親子作業』、8月の『夏祭り』、10月の『よってみんな祭きてみんな祭』の参加協力がメインになっています。

また、保護者会では施設との意見交換や施設への要望などを伝え、利用者様の生活の向上の為に活動を行っています。

近年、保護者の高齢化等で活動への参加人数の減少が問題となっていますが、創立50周年を迎え、会員の絆作りと施設と一体となって利用者様の幸せと生活の向上に努めていきたいと思っております。

